

表1 猪串湾赤潮プランクトン検鏡結果

令和8年3月30日

単位:細胞数/ml

採集地点	調査時間	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (PSU)	溶存酸素 (mg/l)	シャットネラ sp.	カレニア	ヘテロシグマ	コクロディニウム	ケラチウム
							ミキモトイ	アカシオ	ホリクリコイデス	属
1. 森崎	10:08	0	19.2	33.92	8.6	0	0	0	0	110
		2	19.2	34.11	9.5	0	0	0	0	200
		5	19.0	34.29	9.5	0	0	0	0	119
		10	18.8	34.43	8.6	0	0	0	0	51
		13.2	18.7	34.43	8.3	0	0	0	0	5
2. 越田尾				***						
3. 猪串	9:35	0	18.9	34.10	8.5	0	0	0	0	
		2	19.0	34.14	8.7	0	0	0	0	
4. 鵜の糞	9:40	0	19.0	34.09	8.4	0	0	0	0	
		2	19.2	34.38	8.6	0	0	0	0	
5. 小蒲江	9:55	0	19.2	34.49	8.0	0	0	0	0	
		2	19.2	34.52	8.0	0	0	0	0	
6. 屋形島	9:53	0	19.4	34.45	7.9	0	0	0	0	
		2	19.2	34.51	7.9	0	0	0	0	
7. 赤バエ	9:48	0	19.1	34.20	8.4	0	0	0	0	
		2	19.2	34.40	8.2	0	0	0	0	
8. 蒲江赤灯台	10:03	0	19.2	***	***	0	0	0	0	
		2	19.2	***	***	0	0	0	0	
9. 丸市尾	9:43	0	19.2	***	***	0	0	0	0	
		2	19.4	***	***	0	0	0	0	
10. みごの浦				***						

※0mの水温・塩分・DOはクロロテックの0.5mの測定データによる

※8,9は南部振興局採水

参考: 赤潮注意・警戒密度(単位:細胞数/ml)

プランクトン	注意密度	警戒密度
シャットネラ spp.	10以上	100以上
ヘテロシグマ・アカシオ	5000以上	50000以上
カレニア・ミキモトイ	200以上	2000以上
コクロディニウム・ホリクリコイデス	30以上	300以上

* 警戒密度は漁業被害が想定される密度です。

* アラビ、サザエ等ではカレニア・ミキモトイで100~200細胞/mlで斃死する可能性があります。

* マグロに関しては、赤潮注意・警戒密度に1/10を乗じた細胞密度とする。

連絡事項

有害プランクトンは確認されませんでした。

また、森崎地点で、ケラチウム属(有害種ではない)が高密度で確認されました。(最高細胞密度200 cells/mL)

魚介類の管理にご注意ください。

